トヨタ純正

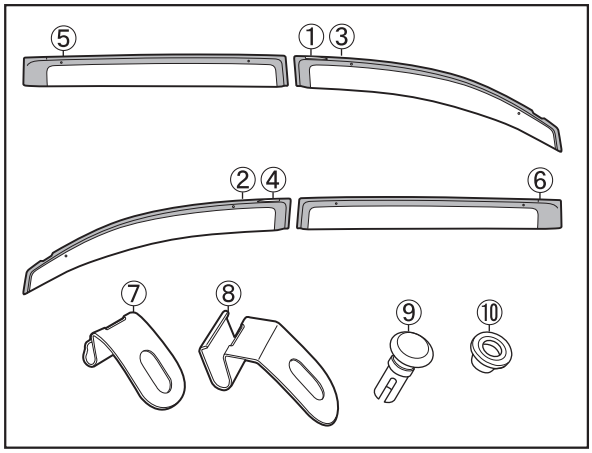
サイドバイザー
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　番

０８６１１－２８１８０	０８６１１－２８１９０

構成部品



補給部品

No.	品　名		品　番	個 数
①	サイドバイザー（フロント :08611-28180 用）	RH	０８６１１-２８１８６	①、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
②		LH	０８６１１-２８１８７	②、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
③	サイドバイザー（フロント :08611-28190 用）	RH	０８６１１-２８１９６	③、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
④		LH	０８６１１-２８１９７	④、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
⑤	サイドバイザー（リヤ）	RH	０８６１５-２８１８６	⑤、⑧×２ ⑨×２、⑩×２
⑥		LH	０８６１５-２８１８７	⑥、⑧×２ ⑨×２、⑩×２
⑦	ブラケットＡ	０８６１１-０２３００		⑦×４
⑧	ブラケットＢ			⑧×４
⑨	リベット			⑨×８
⑩	キャップ			⑩×８

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100％推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ

取り付け時の注意事項

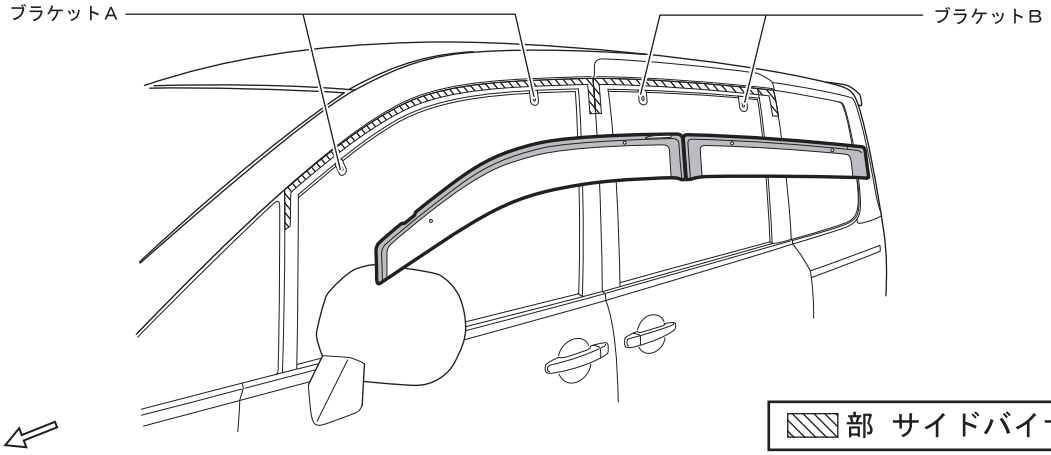
この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。

注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。

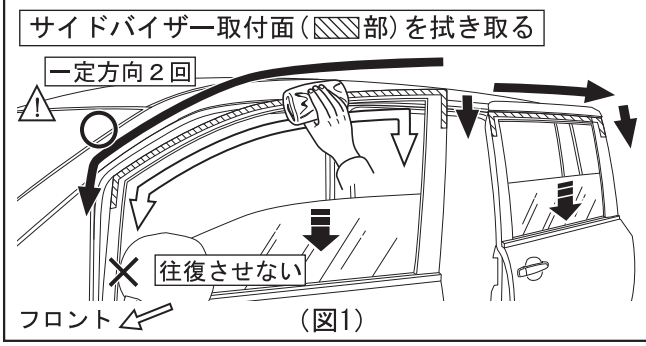
（１）脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要



取付要領

本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



（図1）

・取付面の拭き取り

（１）ドアを開け、窓ガラスを下げる。（図１）

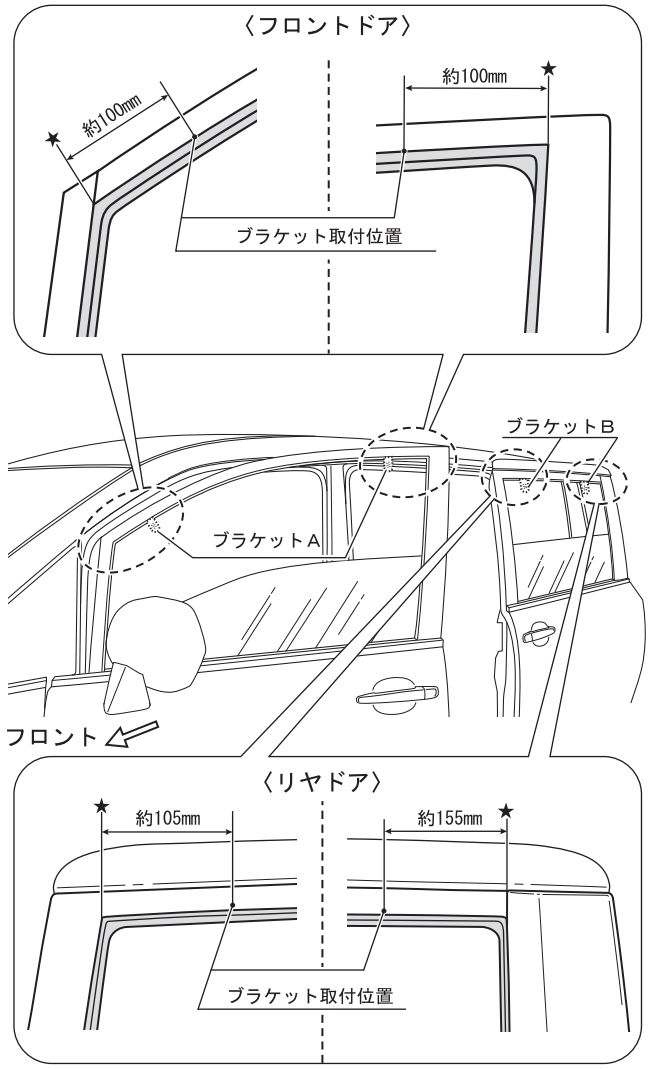
（２）サイドバイザー取付面（ドアパネル、ガーニッシュ▨部）の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。（図１）

注意

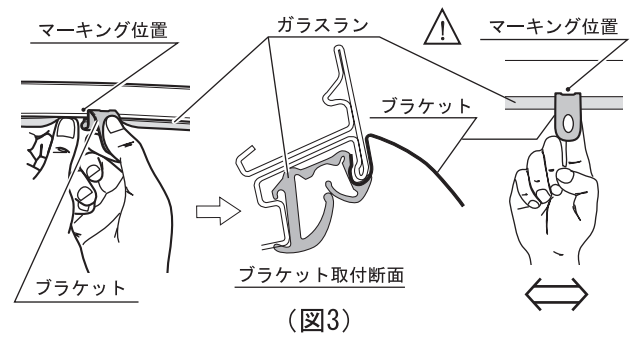
- 取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- 往復の拭き取りは行わず、一定方向に２回以上拭き取りを行ってください。

・ブラケットの仮取り付け

（１）図２の寸法を参考にブラケット取付位置に水性ペン等でマーキングする。
［★：基準点］



（図2）



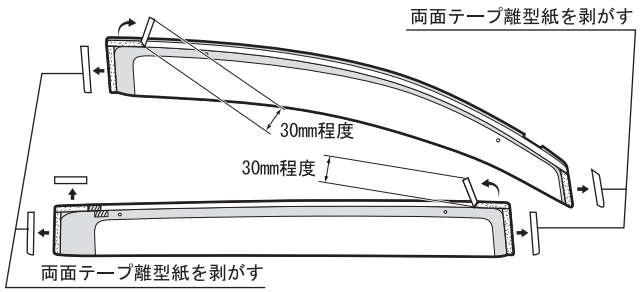
（図3）

（２）マーキング位置のガラスランをめくりながらブラケット（４箇所）を差し込む。（図３）

注意

- ブラケットとガラスランは指で確実になじませてください。
元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みの原因となります。

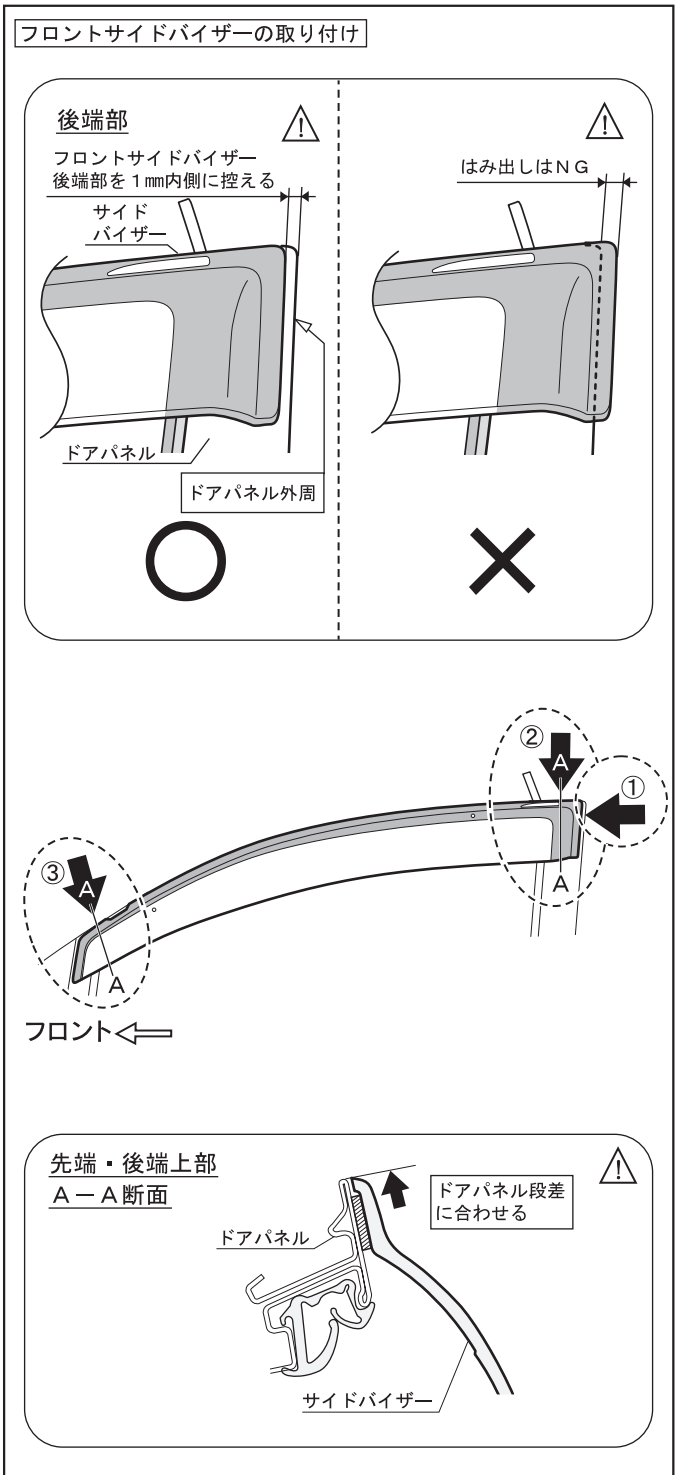
（３）マーキングをきれいに拭き取る。



（図4）

・取り付け前準備

（１）フロント、リヤサイドバイザー先端、後端の両面テープ離型紙を内側に３０㎜程剥がし、上方向に折り曲げる。
フロント、リヤサイドバイザー縦部の離型紙は全て剥がす。（図４）



（図5）

・サイドバイザーの位置決め

フロントサイドバイザー

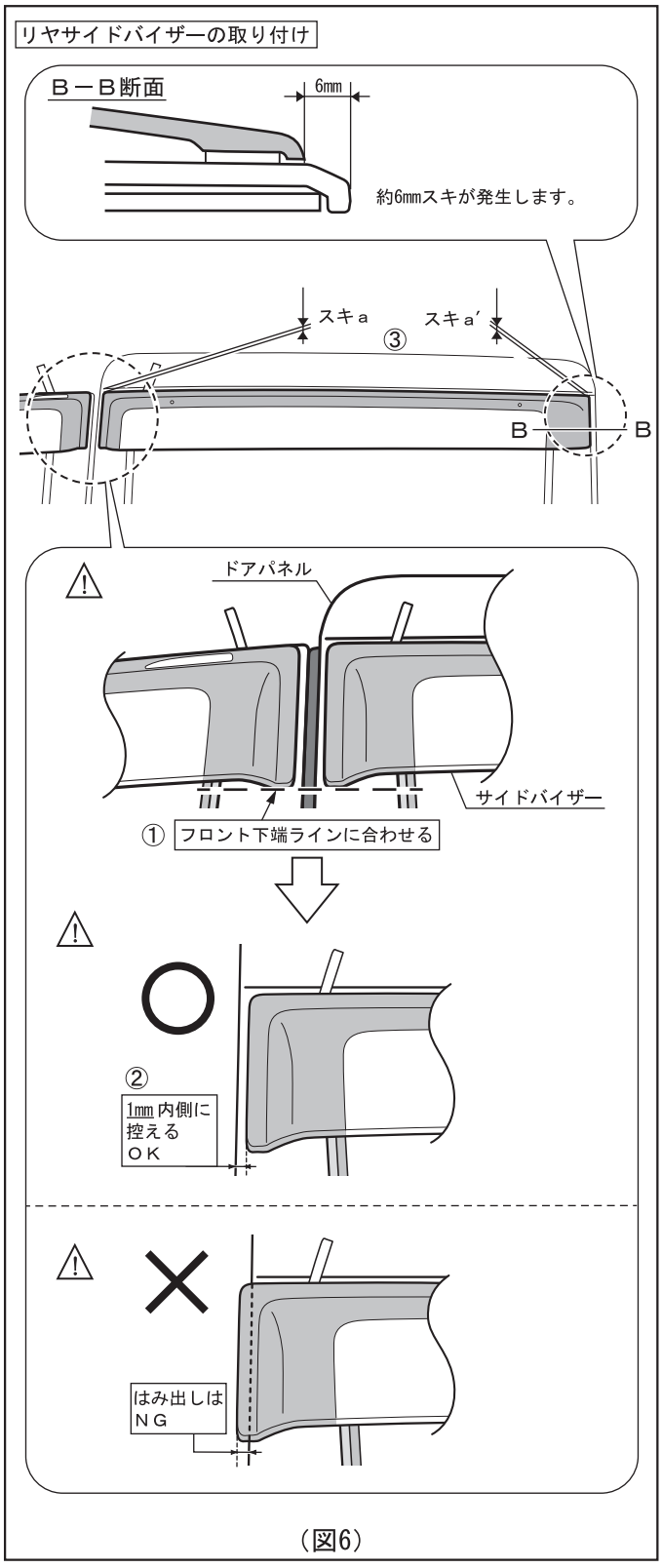
（１）サイドバイザー後端部をドアパネル外周から内側へ１ｍｍ控えた位置に合わせる。（図５）

（２）後端上部をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。（図５）

（３）先端上部をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。（図５）

⚠ 注意

- フロントサイドバイザー後端部の取付位置は、ドアパネル外周から内側へ１ｍｍ確実に控えてください。
- サイドバイザー端末をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。



（図6）

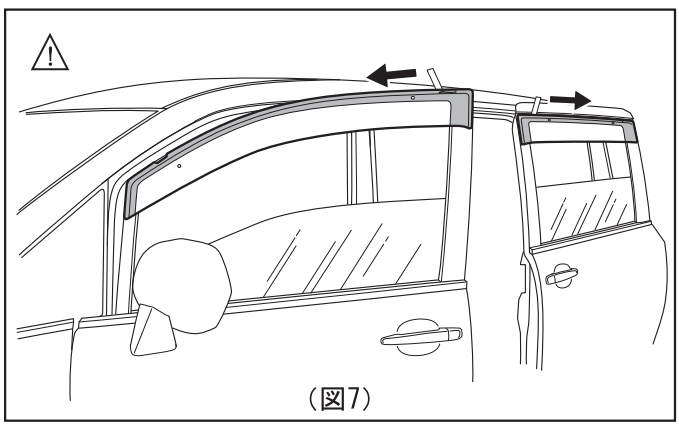
・サイドバイザーの位置決め

リヤサイドバイザー

（１）サイドバイザー先端部をフロント下端ラインに合わせる。（図６）
（２）サイドバイザー先端部をドアパネル外周から内側へ１㎜控えた位置に合わせる。（図６）
（３）サイドバイザー上端部のドアパネル段差とのスキａとスキａ′が同じになるように合わせる。（図６）

⚠ 注意

- リヤサイドバイザー先端部の取付位置は、ドアパネル外周から内側へ１mm確実に控えてください。
- サイドバイザー端末をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。



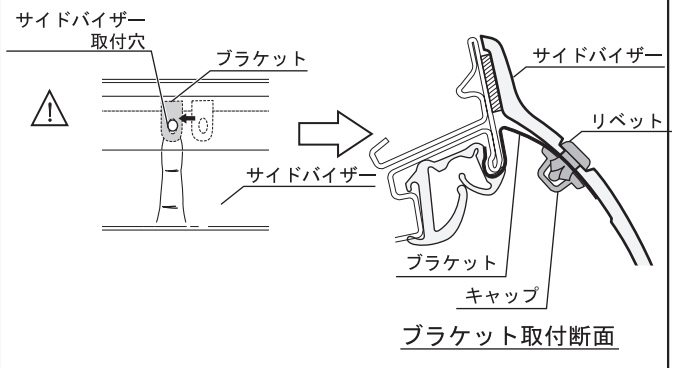
（図7）

・サイドバイザーの接着

（１）サイドバイザーの位置決めが確実に行われている事を確認する。（図７）
（２）両面テープ離型紙を矢印 ← の方向にねじれないように剥がし、サイドバイザーを接着する。（図７）

注意

- サイドバイザーをずれた状態で取り付けますと、車両との干渉、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。



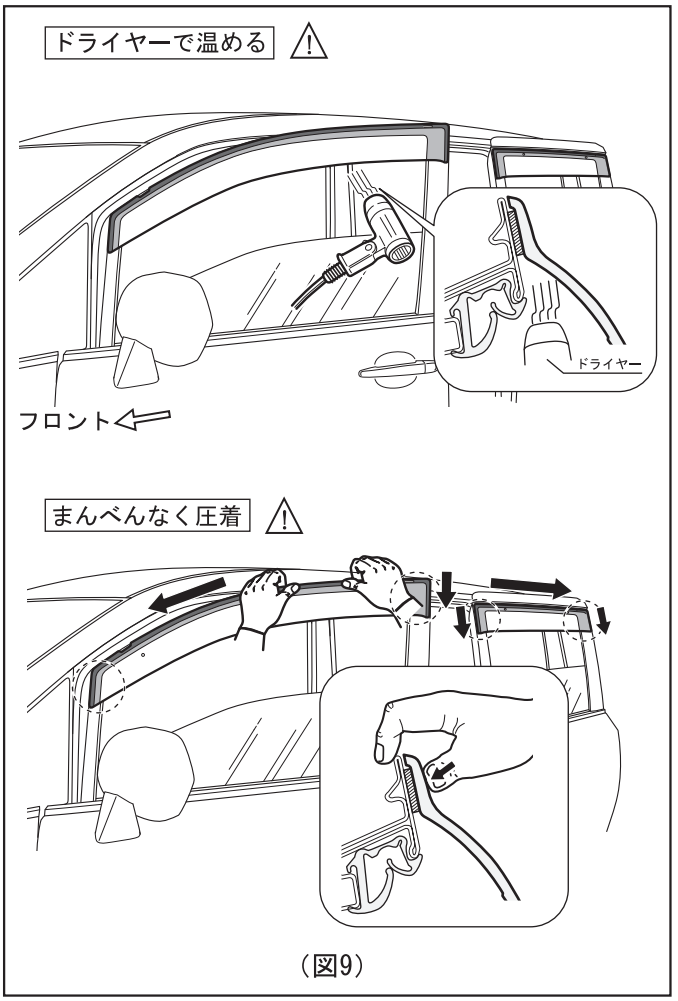
（図8）

・ブラケットの固定

（１）サイドバイザーとブラケットの取付穴を合わせ、リベットとキャップで固定する。（図８）

注意

・ブラケットの調整がしにくい場合は図３を参考にガラスランをめくりながら行い、調整後は必ず**ブラケットとガラスランを指で確実になじませてください。**
元の状態に戻さないと**ガラスラン噛み込みの原因となります。**



（図9）

・接着面の加温及び圧着

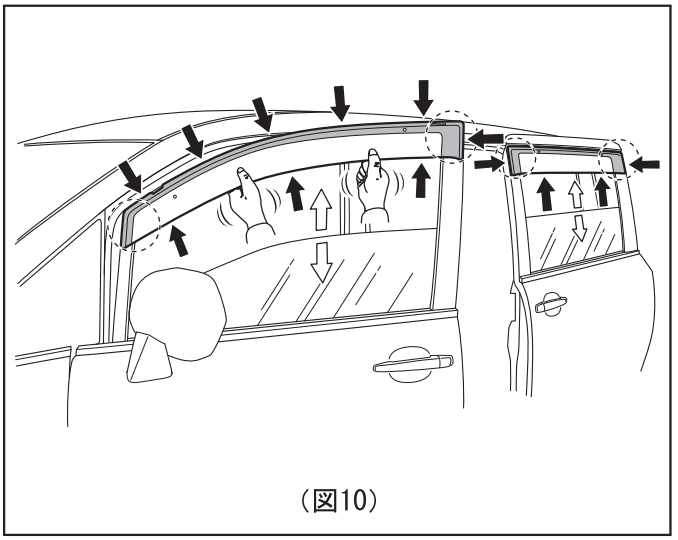
（１）両面テープ接着面（▬部）を、まんべんなくドライヤーで約３０秒間、人肌（約４０℃）程度に温めた後、手で挟みこむように**４９Ｎ以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。**（図９）

注意

・両面テープ接着面、**特に前端や後端（◌部）は確実に圧着してください。**
・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠ 注意

・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。
・加温後すぐに両面テープの接着面付近を触らないようにしてください。やけどをする可能性があります。



（図10）

・取り付け後の確認

（１）サイドバイザーを上下、前端と後端（◌部）からのぞき込み、両面テープ接着面が取付面全体に密着しているか確認する。（図１０）
（２）サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。（図１０）

注意

・取り付け後２０分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。
両面テープ剥がれの原因となります。

（３）ガラスを上下させ、**ガラスランの噛み込みがない事**を確認する。（図１０）